

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 東北財務局長

【提出日】 2020年6月12日

【事業年度】 第43期（自 2018年10月1日 至 2019年9月30日）

【会社名】 株式会社トスネット

【英訳名】 TOSNET CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 氏家 仁

【本店の所在の場所】 宮城県仙台市宮城野区宮城野一丁目10番1号

【電話番号】 (022)299-5761(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経理財務統轄部長 朽木 雄二

【最寄りの連絡場所】 宮城県仙台市宮城野区宮城野一丁目10番1号

【電話番号】 (022)299-5761(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経理財務統轄部長 朽木 雄二

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年12月26日に提出いたしました第43期（自 2018年10月1日 至 2019年9月30日）の有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4【提出会社の状況】

4【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(5)【株式の保有状況】

保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

ハ．特定投資株式及びみなし保有株式の銘柄ごとの株式数、貸借対照表計上額等に関する情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第4【提出会社の状況】

4【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(5)【株式の保有状況】

保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

ハ．特定投資株式及びみなし保有株式の銘柄ごとの株式数、貸借対照表計上額等に関する情報

(訂正前)

特定投資株式

銘柄	当事業年度	前事業年度	保有目的、定量的な保有効果及び株式数が増加した理由	当社の株式の保有の有無
	株式数(株)	株式数(株)		
	貸借対照表計上額(千円)	貸借対照表計上額(千円)		
株式会社じもとホールディングス	500,000	500,000	営業取引上の政策のため	無
	49,500	93,000		
株式会社福田組	3,000	3,000	営業取引上の政策のため	無
	12,495	17,040		
アクシアル リテイリング株式会社	8,741	8,409	営業取引上の政策のため	無
	34,354	34,142		
株式会社アークス	6,506	6,258	営業取引上の政策のため	無
	14,699	19,275		
イオンディライト株式会社	6,891	6,471	営業取引上の政策のため	無
	23,361	26,824		
株式会社北日本銀行	10,500	10,500	営業取引上の政策のため	有
	18,795	27,751		
セコム株式会社	3,000	3,000	営業取引上の政策のため	有
	29,574	27,786		

(注) みなし保有株式はありません。

(訂正後)
特定投資株式

銘柄	当事業年度	前事業年度	保有目的、定量的な保有効果 及び株式数が増加した理由	当社の株 式の保有 の有無
	株式数(株)	株式数(株)		
	貸借対照表計上額 (千円)	貸借対照表計上額 (千円)		
株式会社じもとホールディングス	500,000	500,000	(保有目的) 営業取引上の政策のため (定量的な保有効果)(注)2	無
	49,500	93,000		
株式会社福田組	3,000	3,000	(保有目的) 営業取引上の政策のため (定量的な保有効果)(注)2	無
	12,495	17,040		
アクシアル リテイリング株式会社	8,741	8,409	(保有目的) 営業取引上の政策のため (定量的な保有効果)(注)2 (株式数が増加した理由) 取引先持株会を通じた株式の取得	無
	34,354	34,142		
株式会社アークス	6,506	6,258	(保有目的) 営業取引上の政策のため (定量的な保有効果)(注)2 (株式数が増加した理由) 取引先持株会を通じた株式の取得	無
	14,699	19,275		
イオンディライト株式会社	6,891	6,471	(保有目的) 営業取引上の政策のため (定量的な保有効果)(注)2 (株式数が増加した理由) 取引先持株会を通じた株式の取得	無
	23,361	26,824		
株式会社北日本銀行	10,500	10,500	(保有目的) 営業取引上の政策のため (定量的な保有効果)(注)2	有
	18,795	27,751		
セコム株式会社	3,000	3,000	(保有目的) 営業取引上の政策のため (定量的な保有効果)(注)2	有
	29,574	27,786		

(注)

1. みなし保有株式はありません。

2. 当社は、特定投資株式における定量的な保有効果の記載が困難であるため、保有の合理性を検証した方法について記載いたします。当社は、毎期、個別政策保有株式について政策保有の意義を検証しており、2019年9月30日を基準とした結果、現状保有する政策保有株式はいずれも保有方針に沿った目的で保有していることを確認しております。

1 【有価証券報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長氏家仁は、当社の第43期(自2018年10月1日 至2019年9月30日)の有価証券報告書の訂正報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認いたしました。

2 【特記事項】

確認に当たり、特記すべき事項はありません。